

えがお ふれあい たかめあい きらい かがやく あざ二っ子

横浜市立あざみ野第二小学校
学校だより 7月号

令和8年6月29日発行

学校だよりはホームページにも掲載されています。
学校日記も更新中です。ぜひご覧ください。

青葉区あざみ野三丁目29番地3
TEL 045-902-4866



よりよい学校を地域みんなでつくる

～あざ二の子どもたちの健やかな成長のために～

校長 大幸 麻理

6月初めに到来した台風6号では、突然の休校という判断となり、各ご家庭でもご対応いただきましたこと、ありがとうございました。防災気象情報の表現が5月末から変わり、その直後の台風直撃だったため、自治体も学校も対応に戸惑いが生じていたことは否めず、ご家庭にも混乱を招いてしまったこととお詫びいたします。ですが、今後も子どもたちの安全を第一に考えて参りますので、どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

さて、5月の学校だよりで、毎朝給食の献立を書いた紙を持って子どもたちを迎えているとお伝えしたと思います。少しでも給食（食）に興味をもってもらいたいと思って始めたことですが、ある日の朝、6年生の子どもが私に、「あのね、給食で美味しいと思ったおかずは家で作っているんだよ」と言ってきました。その子は、家でお母さんに頼んで、給食に出る料理を作ってもらっているそうです。お母さんも、子どもからのリクエストに応じて作ってくださっているのでしょう。なんだかほほえましいですね。

先日、第一回学校運営協議会が開かれました。本校では、年4回行っています。

学校運営協議会とは

- ・保護者代表や地域の方、学識経験者など、学校を選んだ方々が、教育委員会から委員として任命されます。
- ・委員の皆様から、学校の運営方針等にご意見をいただいたり、学校づくりにご理解やご協力をいただいたりする目的で行うものです。

第一回は、学校運営方針等について承認をいただいた上でご意見等もいただき、子どもたちの教室を回って、実際の教育活動の視察をしていただいております。今回いただいたご意見の一部をご紹介します。

- 教室に複数の教員や保護者のボランティアが入って授業が進められていて、細かく目が届いているのが良い。（たまたま家庭科で保護者ボランティアが入っている授業がありました。）
- 本校は私立受験が多いと思うが、理解度に個人差が大きくなるのは、授業の進め方にも苦労があるのではないかな？算数のぐんぐんコースやこつこつコースなどで、理解度に合わせた学習が行われているのが良い。
- どの学年でもipadを活用して学習している。ただ、個で完結することが多くなることは懸念。個の学習とみんなでわかり合い、学び合う学習のバランスが大切であるし、難しい。大学生でも、グループワークになると途端に参加しない学生が多くなる。小さいうちから、他と協働しながら学ぶ体験をさせたい。

子どもを真ん中にすえ、学校と保護者、地域が子どものために同じ目線で子どもを温かく育んでいくことが、子どもの健やかな成長にはとても重要です。いただいた貴重なご意見をふまえ、教職員一丸となって子どもたちによりよい教育を行えるよう、努めて参ります。